

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	信託期間は2013年12月27日から無期限です。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	米ドル建新興国債券 インデックス マザーファンド	米ドル建の新興国債券を主要投資対象とします。
組入制限	SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	米ドル建新興国債券 インデックス マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。	

当ファンドは特化型運用を行います。
当ファンドの実質投資対象である新興国が発行する米ドル建債券には、一般社団法人投資信託協会規則で定める寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあります。
当該銘柄のエクスポージャーが投資信託財産の純資産総額の35%を超えないように運用を行いますが、当該新興国に政治、経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合又はそれが予想される場合には、大きな損失が発生することがあります。

SMT 米ドル建新興国債券 インデックス・オープン (為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版)

第20期(決算日 2023年10月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			ベンチマーク		債券先物率 比	純資産額
	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	債券 組入比率	債券 先物率		
第16期(2021年10月20日)	円 12,740	円 0	% 0.8	13,572	% 0.6	% 97.0	百万円 443
第17期(2022年4月20日)	10,128	0	△20.5	10,582	△22.0	102.9	339
第18期(2022年10月20日)	8,576	0	△15.3	8,992	△15.0	97.8	298
第19期(2023年4月20日)	9,400	0	9.6	9,889	10.0	92.0	355
第20期(2023年10月20日)	8,557	0	△9.0	8,963	△9.4	97.2	315

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券先物率 比
	騰落率	騰落率			
(当期首) 2023年4月20日	円 9,400	% —	9,889	% —	% 92.0
4月末	9,454	0.6	9,955	0.7	94.5
5月末	9,347	△0.6	9,837	△0.5	98.8
6月末	9,392	△0.1	9,876	△0.1	99.5
7月末	9,410	0.1	9,932	0.4	88.5
8月末	9,253	△1.6	9,729	△1.6	99.9
9月末	8,801	△6.4	9,235	△6.6	96.7
(当期末) 2023年10月20日	8,557	△9.0	8,963	△9.4	97.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス（円ヘッジ・円ベース）です。

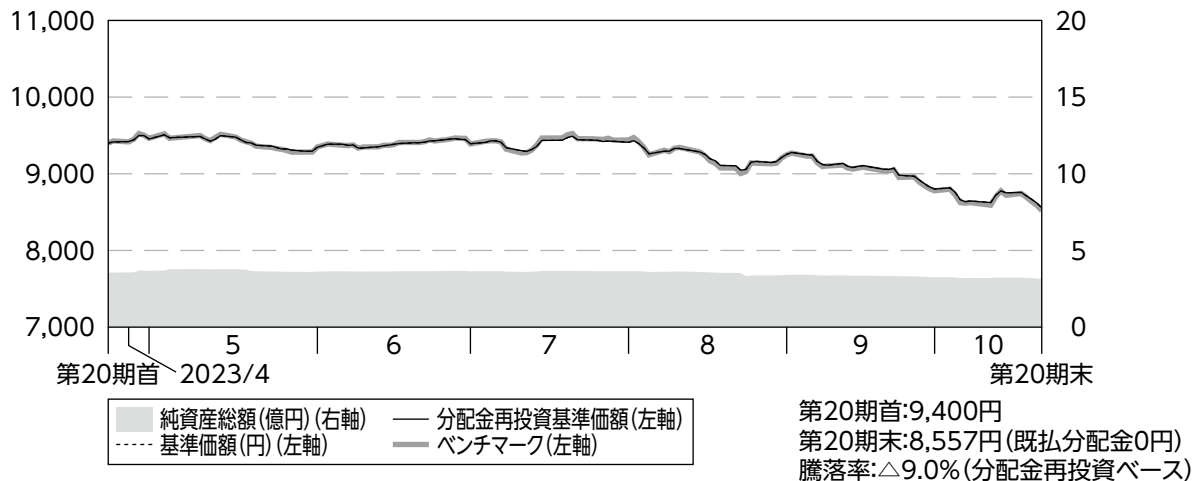
ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスとは、Bloomberg Finance L.P.及び、その関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、新興国が発行する米ドル建ての国債のうち、ブルームバーグが定める基準により投資適格格付が付与されていることなどの一定の要件を満たす国債の総合投資収益を時価総額比率で加重平均し指数化したものです。

「円ヘッジ・円ベース」は、対円の為替ヘッジを考慮して算出した指数です。

Bloomberg®及びブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスは、Bloomberg Finance L.P.及び、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社のサービスマークであり、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

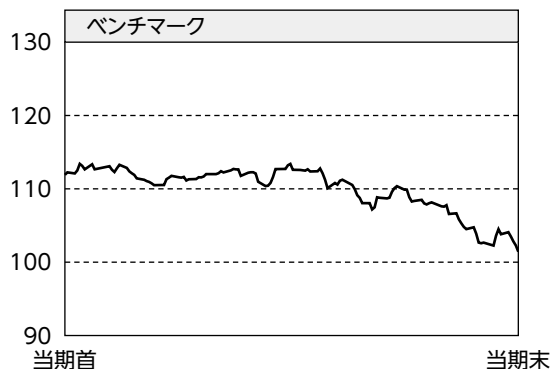


- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2023年4月20日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行った結果、当期の基準価額はベンチマークとほぼ同じ動きとなり、下落しました。

投資環境



米ドル建新興国債のスプレッドが若干タイトニングした一方、それを上回る米国国債利回りの上昇(債券価格は下落)を受けて、米ドル建新興国債利回りは上昇しました。

米国国債利回りは、強い経済指標やインフレ圧力が継続する中、FRB(米連邦準備理事会)高官らの利上げを否定しない発言を背景に、利上げ長期化観測が高まったことなどを受けて、上昇しました。加えて、大手格付会社による米国債格下げや米財務省の定例入札における発行増額なども、利回りの上昇を後押ししました。

当ファンドのポートフォリオ

「米ドル建新興国債インデックス マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れ、実質組入外貨建資産に対して為替ヘッジを行うことで、ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)に連動することを目指しました。

【「米ドル建新興国債インデックス マザーファンド」の運用経過】

ベンチマークであるブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1) 債券組入比率

期を通じて高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ベンチマークの投資国構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

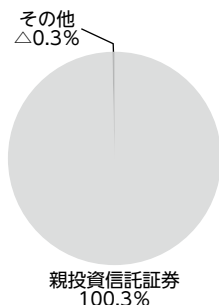
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

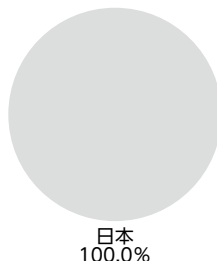
	当期末
	2023年10月20日
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	100.3%
その他	△0.3%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

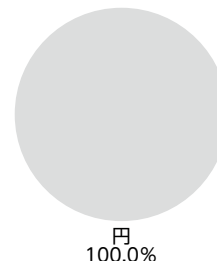
○資産別配分



○国別配分



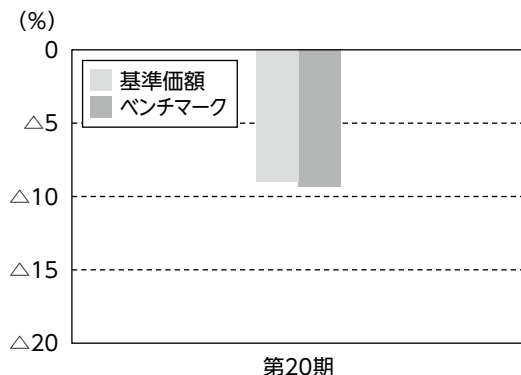
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。
マザーファンドにおけるポートフォリオ要因などが主なプラス要因となりました。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第20期	
	2023年4月21日~2023年10月20日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	8,165

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

米ドル建新興国債債券インデックス マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米ドル建の新興国債債券に投資し、ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指します。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年4月21日~2023年10月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	31円	0.330%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は9,276円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(13)	(0.138)	
(販売会社)	(16)	(0.170)	
(受託会社)	(2)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	7	0.074	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(6)	(0.070)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	38	0.404	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

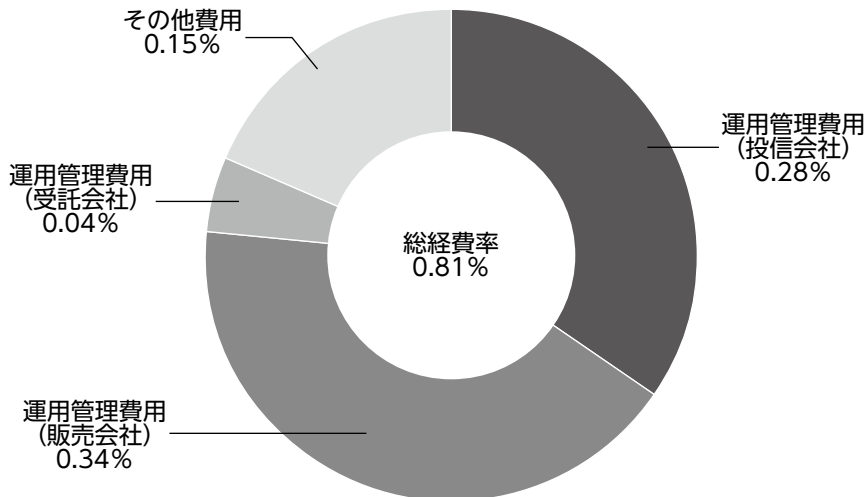
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.81%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千口 22,678	千円 34,887	千口 61,901	千円 96,816

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.019166	百万円 0.019166	% 100.0	百万円 0.019166	百万円 0.019166	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	120	12	10.0	120	12	10.0

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 0.021505	百万円 0.021505	% 100.0	百万円 0.021505	百万円 0.021505	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	196	23	11.7	196	23	11.7

<平均保有割合 100.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

当期首残高 (元)	当期設定 本 元	当期解約 本 元	当期末残高 (元)	取引の理由
千円 90,358	千円 —	千円 —	千円 90,358	当初設定時における取得

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千口 242,912	千口 203,689	千円 316,696

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、203,689千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド	千円 316,696	% 99.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,908	0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	318,604	100.0

(注1)米ドル建新興国債券インデックス マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(315,552千円)の投資信託財産総額(317,040千円)に対する比率は99.5%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=149.96円

1ユーロ=158.55円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年10月20日現在
(A) 資 産	640,137,126円
コーラル・ローン等	1,512,034
米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド(評価額)	316,696,386
未 収 入 金	321,928,706
(B) 負 債	324,511,180
未 払 金	322,833,781
未 払 解 約 金	499,129
未 払 信 託 報 酬	1,168,593
そ の 他 未 払 費 用	9,677
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	315,625,946
元 本	368,835,386
次 期 繰 越 損 益 金	△53,209,440
(D) 受 益 権 総 口 数	368,835,386口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,557円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年 4月21日 至 2023年10月20日
(A) 配 当 等 収 益	△229円 ²
受 取 利 息	2
支 払 利 息	△231
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△29,761,767
売 買 益	27,358,595
売 買 損	△57,120,362
(C) 信 託 報 酬 等	△1,178,270
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△30,940,266
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△60,386,840
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	38,117,666
(配 当 等 相 当 額)	(236,476,703)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△198,359,037)
(G) 計 (D+E+F)	△53,209,440
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△53,209,440
追 加 信 託 差 損 益 金	38,117,666
(配 当 等 相 当 額)	(236,635,764)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△198,518,098)
分 配 準 備 積 立 金	64,550,753
繰 越 損 益 金	△155,877,859

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は378,070,831円、期中追加設定元本額は42,377,042円、期中一部解約元本額は51,612,487円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	9,293,288円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円
(C) 収益調整金額	236,635,764円
(D) 分配準備積立金額	55,257,465円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	301,186,517円
(F) 期末残存口数	368,835,386口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	8,165円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

該当事項はありません。

米ドル建新興国債券インデックス マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日 2023年10月10日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2013年5月2日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	米ドル建の新興国債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券先物率 比	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率		
第7期(2019年10月10日)	円 14,066	% 11.7	14,264	% 12.4	% 96.7	百万円 502
第8期(2020年10月12日)	14,898	5.9	15,083	5.7	92.0	531
第9期(2021年10月11日)	15,431	3.6	15,576	3.3	93.7	445
第10期(2022年10月11日)	14,516	△5.9	14,375	△7.7	95.7	305
第11期(2023年10月10日)	15,499	6.8	15,178	5.6	96.5	317

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス（円換算ベース）です。

ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスとは、Bloomberg Finance L.P.及び、その関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、新興国が発行する米ドル建ての国債のうち、ブルームバーグが定める基準により投資適格格付が付与されていることなどの一定の要件を満たす国債の総合投資収益を時価総額比率で加重平均し指数化したものです。

「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに当社が独自に円換算したものです。

Bloomberg®及びブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックスは、Bloomberg Finance L.P.及び、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社のサービスマークであり、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の基準価額と市況の推移

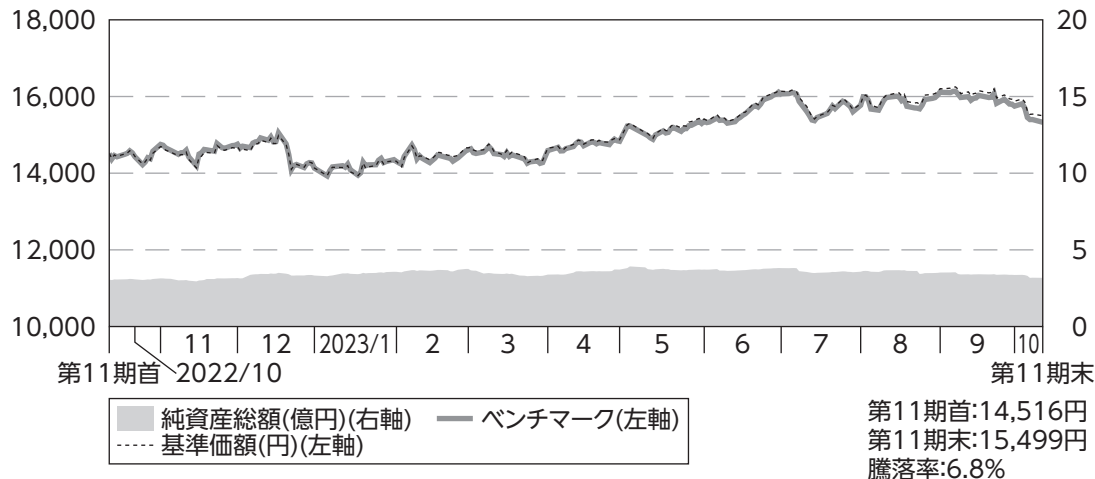
年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		債 券 組入比率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(当 期 首) 2022年10月11日	14,516	—	14,375	—	95.7	—
10月末	14,694	1.2	14,607	1.6	94.0	—
11月末	14,694	1.2	14,613	1.7	93.1	—
12月末	14,134	△2.6	13,993	△2.7	90.8	—
2023年 1月末	14,309	△1.4	14,165	△1.5	93.6	—
2月末	14,661	1.0	14,468	0.7	90.5	—
3月末	14,651	0.9	14,448	0.5	96.8	—
4月末	14,873	2.5	14,687	2.2	93.6	—
5月末	15,409	6.2	15,207	5.8	96.3	—
6月末	16,138	11.2	15,910	10.7	95.2	—
7月末	15,806	8.9	15,618	8.7	90.3	—
8月末	16,205	11.6	15,966	11.1	96.8	—
9月末	15,878	9.4	15,595	8.5	93.7	—
(当 期 末) 2023年10月10日	15,499	6.8	15,178	5.6	96.5	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注)ベンチマークは、2022年10月11日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行った結果、当期の基準価額はベンチマークと概ね同じ動きとなり、上昇しました。

投資環境



米ドル建新興国債利回りは、2023年1月中旬にかけて、米国のインフレ率が減速傾向にあることや、FRB（米連邦準備理事会）による利上げペースが鈍化するとの観測などにより米国国債利回りが低下した影響から、低下（債券価格は上昇）しました。7月上旬にかけてはレンジ内推移となりましたが、その後期末にかけては原油価格の高騰などを背景にインフレ圧力が再び意識されたことや、米国の金融引き締め長期化観測が強まったことなどから米国国債利回りが上昇基調となり、米ドル建新興国債利回りも上昇（債券価格は下落）しました。

米ドル／円相場は、日米の金利差が縮小傾向にあることから2023年1月中旬にかけて円高・米ドル安となりましたが、その後は日米の金融政策の方向性の違いから円安・米ドル高基調が継続し、期末は期初比で円安・米ドル高となりました。

当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス（円換算ベース）と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

(1) 債券組入比率

期を通じて高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ベンチマークの投資国構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。

当ファンドの組入資産の内容

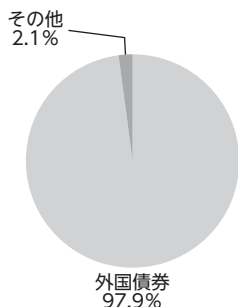
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	INDON 4.75% 02/11/29	インドネシア	11.3%
2	PHILIP 6.375% 10/23/34	フィリピン	10.0%
3	PANAMA 4.5% 05/15/47	パナマ	6.5%
4	INDON 7.75% 01/17/38	インドネシア	5.5%
5	INDON 6.625% 02/17/37	インドネシア	4.9%
6	REPHUN 7.625% 03/29/41	ハンガリー	4.3%

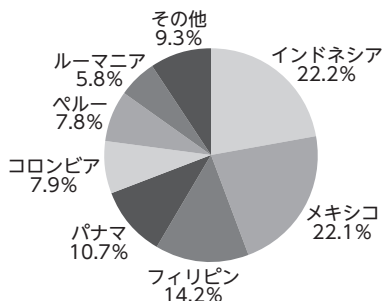
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	MEX 8.3% 08/15/31	メキシコ	4.3%
8	MEX 6.75% 09/27/34	メキシコ	4.2%
9	COLOM 7.375% 09/18/37	コロンビア	4.2%
10	MEX 5.75% 10/12/10	メキシコ	3.7%
組入銘柄数			33

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

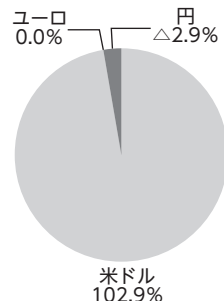
○資産別配分



○国別配分



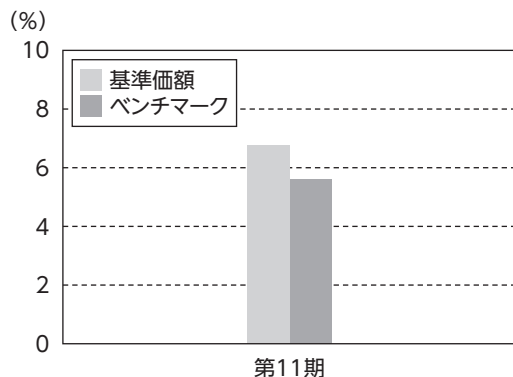
○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当ファンドは、期を通じて概ねベンチマークに連動しました。

ベンチマークとの乖離が生じた主な要因は、ポートフォリオ要因(プラス要因)やキャッシュ要因(プラス要因)などです。

今後の運用方針

主として米ドル建の新興国債券に投資し、ブルームバーグ・US・エマージング・ソブリン・マキシマム・レイティング・インベストメント・グレイド・インデックス(円換算ベース)に連動する投資成果を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年10月12日~2023年10月10日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	26 (26) (-) (0)	0.173 (0.171) (-) (0.002)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	26	0.173	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(15,121円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千米ドル 638	千米ドル 528 (10)

(注1)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.000067	百万円 0.000067	% 100.0	百万円 0.000067	百万円 0.000067	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	442	45	10.2	441	45	10.2

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A)債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当 期		組 入 比 率	うちB B格 以下組入比率	末		
		評 価 額				残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千米ドル 2,240	千米ドル 2,062	千円 306,483	% 96.5	% —	% 90.8	% 5.2	% 0.5
合 計	2,240	2,062	306,483	96.5	—	90.8	5.2	0.5

(注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	利率 (%)	期		末	
		額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
国債証券		千米ドル	千米ドル		
COLOM 6.125% 01/18/41	6.125	100	75	11,164	2041/1/18
COLOM 7.375% 09/18/37	7.375	100	88	13,213	2037/9/18
INDON 4.75% 02/11/29	4.75	250	239	35,571	2029/2/11
INDON 6.625% 02/17/37	6.625	100	104	15,547	2037/2/17
INDON 7.75% 01/17/38	7.75	100	115	17,107	2038/1/17
MEX 4.75% 03/08/44	4.75	90	67	10,000	2044/3/8
MEX 5.55% 01/21/45	5.55	80	67	9,971	2045/1/21
MEX 5.75% 10/12/10	5.75	100	77	11,482	2110/10/12
MEX 6.05% 01/11/40	6.05	70	63	9,458	2040/1/11
MEX 6.75% 09/27/34	6.75	90	90	13,441	2034/9/27
MEX 8.3% 08/15/31	8.3	80	90	13,450	2031/8/15
PANAMA 4.5% 05/15/47	4.5	200	134	20,030	2047/5/15
PANAMA 6.7% 01/26/36	6.7	20	19	2,855	2036/1/26
PANAMA 8.875% 09/30/27	8.875	60	65	9,705	2027/9/30
PERU 2.783% 01/23/31	2.783	50	40	5,962	2031/1/23
PERU 3.23% 07/28/21	3.23	20	10	1,491	2121/7/28
PERU 4.125% 08/25/27	4.125	10	9	1,407	2027/8/25
PERU 5.625% 11/18/50	5.625	50	44	6,626	2050/11/18
PERU 6.55% 03/14/37	6.55	20	20	3,007	2037/3/14
PERU 8.75% 11/21/33	8.75	30	35	5,210	2033/11/21
PHILIP 10.623% 03/16/25	10.623	10	10	1,591	2025/3/16
PHILIP 6.375% 10/23/34	6.375	200	207	30,834	2034/10/23

銘柄	利率 (%)	期		末	
		額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	
PHILIP 9.5% 02/02/30	9.5	60	71	10,693	2030/2/2
REPHUN 7.625% 03/29/41	7.625	90	92	13,697	2041/3/29
ROMANI 3% 02/27/27	3.0	40	36	5,361	2027/2/27
ROMANI 3.625% 03/27/32	3.625	30	23	3,537	2032/3/27
ROMANI 4% 02/14/51	4.0	20	12	1,804	2051/2/14
ROMANI 5.125% 06/15/48	5.125	20	14	2,210	2048/6/15
ROMANI 6.125% 01/22/44	6.125	40	34	5,095	2044/1/22
URUGUA 4.375% 01/23/31	4.375	20	18	2,804	2031/1/23
URUGUA 4.975% 04/20/55	4.975	30	24	3,705	2055/4/20
URUGUA 5.1% 06/18/50	5.1	40	34	5,092	2050/6/18
URUGUA 7.625% 03/21/36	7.625	20	22	3,347	2036/3/21
合 計				306,483	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 306,483	% 93.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,371	6.8
投 資 信 託 財 産 総 額	328,854	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(326,718千円)の投資信託財産総額(328,854千円)に対する比率は99.4%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=148.60円

1ユーロ=157.16円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年10月10日現在
(A)資 産	339,691,362円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,879,184
公 社 債(評価額)	306,483,535
未 収 入 金	10,877,775
未 収 利 息	4,396,975
前 払 費 用	53,893
(B)負 債	22,085,393
未 払 金	10,837,140
未 払 解 約 金	11,248,251
未 払 利 息	2
(C)純 資 産 総 額(A-B)	317,605,969
元 本	204,916,339
次 期 繰 越 損 益 金	112,689,630
(D)受 益 権 総 口 数	204,916,339口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,499円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年10月12日 至 2023年10月10日
(A)配 当 等 収 益	21,741,954円
受 取 利 息	21,742,218
そ の 他 収 益 金	677
支 払 利 息	△941
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	3,908,723
売 買 益	19,133,223
売 買 損	△15,224,500
(C)そ の 他 費 用	△639,059
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	25,011,618
(E)前 期 繰 越 損 益 金	95,049,255
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	44,782,366
(G)解 約 差 損 益 金	△52,153,609
(H) 計 (D+E+F+G)	112,689,630
次 期 繰 越 損 益 金(H)	112,689,630

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は210,487,057円、期中追加設定元本額は95,022,249円、期中一部解約元本額は100,592,967円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

SMT 米ドル建新興国債券インデックス・オープン(為替ヘッジあり) 204,916,339円

お知らせ

該当事項はありません。